

**平成20年度
日本食・日本食材等海外発信委託事業
「WASHOKU Try Japan's Good Food」事業**

実施概要

実施国(都市) : オマーン(マスカット)
 日 時 : 平成20年12月1日(月)19:30 - 22:30
 会 場 : 在オマーン日本国大使公邸
 行事名 : 天皇誕生レセプション
 主 催 : 農林水産省、在オマーン日本国大使館
 出席者 : 約200名 / オマーン政府関係者、民間企業関係者、外交団、在留邦人等

提供メニュー

メニュー	使用食材	産地	出荷元
カットフルーツ	メロン(アールスメロン)	静岡県	大果大阪青果
	りんご(サンふじ)	青森県	
	みかん(有田みかん)	和歌山県	
	柿(富有柿)	奈良県	
味噌鍋	さつまいも(なると金時)	徳島県	静岡県きのこ 総合センター
	乾しいたけ(どんこ)	静岡県	
	ごま油	鹿児島県	
	みそ	長野県	
白米	米(魚沼産こしひかり)	新潟県	全農パールライス

制作物

メニュー チラシ

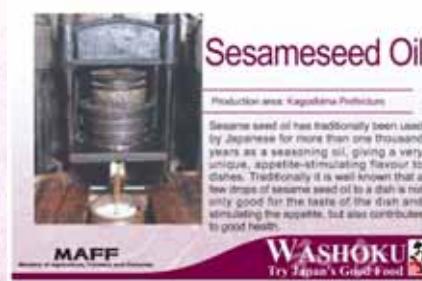
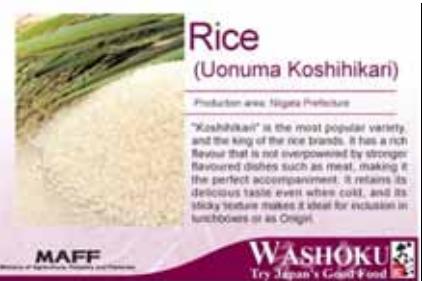
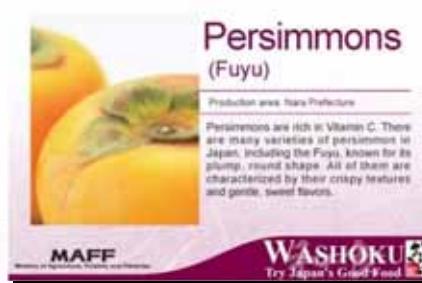


メニュー チラシ 中



メニュー チラシ 表

商品POP



イベントの様子



実施結果

【大使館所感】

今回の天皇誕生日セレブションにおいては、本事業実施のほか、日本の先端技術の紹介として、ハイブリット車などの展示も行ったが、本事業のコーナーが一番盛況であったと思われる。本使以下接遇に当たった館員一同、セレブションの運営自体で多忙を極め、必ずしも十分なPRまでは手が回らなかった点があったことは否めないが、可能な限り日本食材のPRに努めた。

そのような状況の中、多くの招待客が本事業のコーナーを取り囲んだことは、当地在住の多くの人々が日本食及び日本産食材に関心を持っていることの表れであると感じられた。

本事業準備段階において、日本から当国への輸送手続きについて不明な点が多く、在京オマーン大使館も巻き込んで輸送の準備にあたった。そのお蔭で生鮮食料品の当国への輸送手続き(衛星証明書及び原産地証明書には在京大使館の認証が必要になるが、検疫合格症については認証を求めるなど)について改めて確認できた点が多く、将来的に日本産食材を輸出するビジネスが動き出す際に、多少なりともアドバイスすることができるのではないかと感じている。

招待客の反応をみると、メロンに加えて、甘藷、かきの評判が大変高かった。それに比べて当地でも容易に入手が可能なりんごとみかんの人気は今一つであった。当国を含めて一般的にアラブ諸国の人々は甘いものを好んで食する傾向にあると言われているが、今回の結果はそのことを表しているように感じられる。今後、主にホテルの仕入れ担当者を中心に感想を求めるとともに、日本産食材購入の検討を促していくことで、フォローアップを行いたいと考えている。

【来場者の感想】

・本使がムバーラク国王特別顧問、ラーウィア高等教育大臣を「WASHOKU - Try Japan's Good Food」ブースに案内したところ、メロンの甘さは素晴らしい、その値段、作り方に大変興味がある、甘藷はオマーン人が好む甘さであり、オマーンに輸出すれば絶対に売れるといった感想を述べ、両名とも数回に亘り試食して大変喜んでいる様子であった。

・英國大使夫人からは、味噌は健康に良いと承知しており、毎日味噌汁を飲んでいるとの発言があった。

・甘藷はふかして提供したが、1、2を争うくらいの人気となった。その他は味噌煮に使用したが、ごま油についてはこれと別にどのようなものか知つてもらうため、パンについて試食してもらうコーナーを設けた。とてもよい香りだとの声も聞かれた。

その他の感想

- ・甘藷がとても甘くておいしい、信じられない、こんなにおいしい芋があるとは知らなかった。(同様の声10件程度)
- ・かきが甘くておいしかった、もっと食べてみたい。(同様の声3件程度)
- ・お米がとてもおいしく驚いた、こういう粘り気のある米はじめて食べた。(同様の声3件程度)
- ・日本のりんごは食べたことがあり、その通りの味だった。
- ・全般的に美味であり、オマーンでも売れるのではないか。

